

# 「生活道路対策エリア」の取組事例(大阪府高槻市芝生地区) たかつき しほ (ハンプ・狭さく)

- 高槻市芝生地区は複数の小学校が立地しており、特に芝生小学校前は30km/h超過割合・平均旅行速度が高く危険な状況
- 芝生小学校前の生活道路に速度抑制対策として、可搬型ハンプ、狭さくを設置
- 芝生小学校前では30km/h超過割合が26ポイント減少、平均速度は5km/h減少

## 取組の概要



安全対策会議実施状況

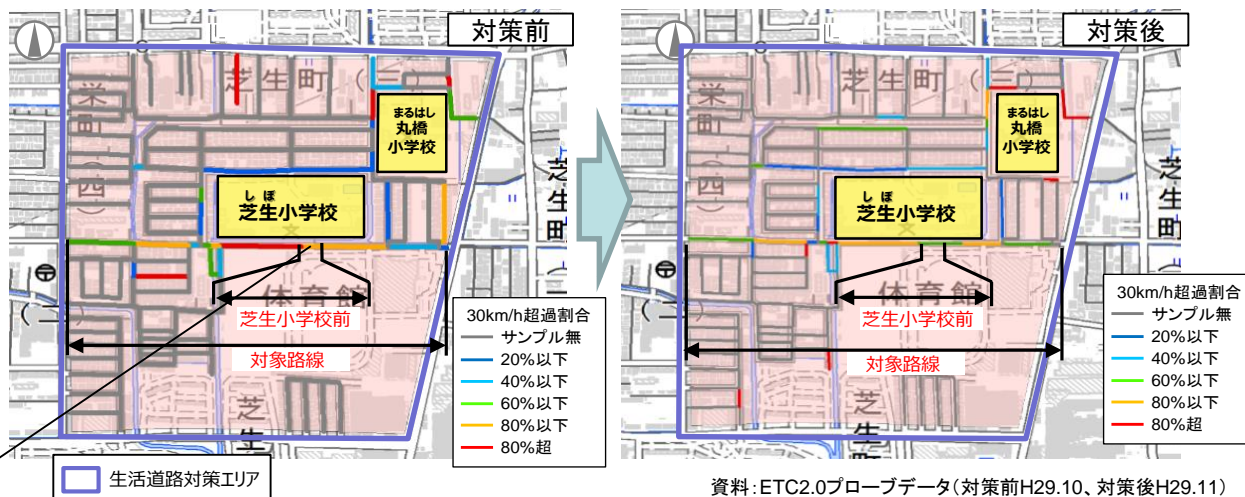
### ○安全対策会議の開催

学校関係者及び関係機関で高槻市芝生小学校前道路の安全対策に関する会議を開催し、生活道路の対策を検討

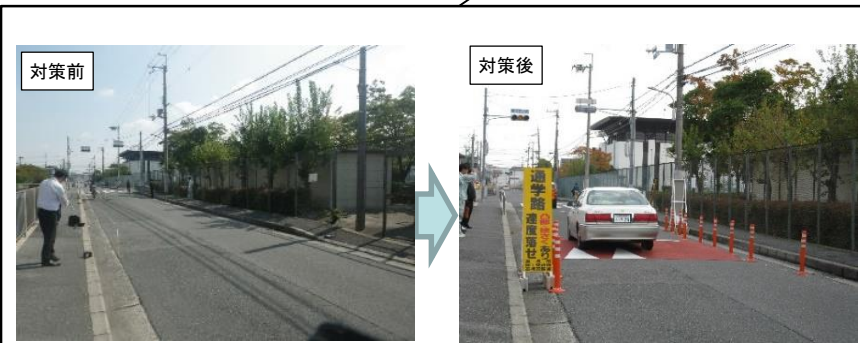
H29.9：課題抽出、対策検討

H30.2：実証実験の効果検証

## ビッグデータ分析結果



## 整備状況



可搬型ハンプ・狭さくを設置(H29.11.1~11.30)

## 整備効果

### ○速度指標の変化状況

	30km/h超過割合		平均速度	
	対象路線	小学校前	対象路線	小学校前
対策前	59.1%	76.8%	31.4km/h	34.9km/h
対策後	51.7%	51.0%	29.1km/h	30.2km/h
	(▲7.4%)	(▲25.8%)	(▲2.3km/h)	(▲4.7km/h)

【出典】1:履歴点データ:ETC2.0プローブデータ(対策前:H29.10.1~10.31、対策後:H29.11.1~11.30)  
2:背景地図:国土地理院